

特別支援教育の対象の概念図（高知県）

〔義務教育段階〕（H28. 9. 1）

義務教育段階の全児童生徒数 52,831人

公立特別支援学校

（県立13校、高知市立1校）

視覚障害
聴覚障害
知的障害

肢体不自由
病弱・身体虚弱

0.76%

（401人）

公立小学校・中学校・義務教育学校

（小194校、中107校）※除く休校
うち義務教育学校前期課程、後期課程各2校

特別支援学級

視覚障害
聴覚障害
知的障害
肢体不自由

病弱・身体虚弱
言語障害
自閉症・情緒障害

2.78%

（1,469人）

通常の学級

通級による指導

言語障害
学習障害（LD）
注意欠陥多動性障害（ADHD）

0.29%

（153人）

3.83%

（2,023人）

通常の学級及び特別支援学級（公立小中義務教育学校）

LD・ADHD・自閉スペクトラム症等 ※1 約8.96%

〔小学校9.83%、中学校7.02%〕 ※2 （4,323人）

※1 LD(Learning Disabilities) : 学習障害

ADHD(Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder) : 注意欠陥多動性障害

※2 この数値は、平成14年度に文部科学省が行った調査に準じて、平成28年9月1日現在に実施した本県調査において、学級担任を含む複数の教員により判断された回答（医師の診断を含む）に基づくものである。